和文研究テーマ名	カラーメダル技術による量産技術の研究
英文研究テーマ名	Development of Mass Production Color Printing Technology
研究内容抄録	メダルや貨幣デザインの多様化が世界的に進められている中で、その一つの方法として、模様の一部を着色するカラー化がある。 メダルや貨幣に着色する方法として、表面に凹凸のあるものへの印刷方式であるパッド印刷法があるが、貨幣への適用については、金属表面への安定着色と、大量生産上における模様ズレについて研究を行ってきた結果を、先ず2002年「第五回アジア冬季競技大会(青森大会)記念貨幣」に生かした。引き続き、より美麗なグラデイション表現技法を研究し、2003年「奄美群島復帰50周年記念貨幣」で瑠璃カケスの着色に成功し、美麗なカラー貨幣の製造を行った。
学会発表	-